

住まいは、生き方

# チルチンびと

季刊  
IIO  
2022  
冬

好評連載  
ベニシアと正  
明日を見つめて  
村松友視  
「すごろく気分」  
日本列島集落  
の旅

特集

## 暖かくて 木の香りの する家

SDGsと住宅

LCCM住宅  
伝統型構法と改正省エネ法  
地域発電と農食住  
後からZEHにできる家

花と  
しつらえ  
—住まいのおしゃれ—  
なげいれ花・横川志歩

特集

## 薪ストーブ カタログ2022

モキ製作所・無煙薪ストーブ



1 正面から眺めたW邸外観。広いウッドデッキと庭が、家族ののびやかな時間をつくる。 2 西側の外観。屋根を支える方柱はご主人のお気に入り。「夜になると照明で照らされて、とても格好いいんです」（ご主人）。 3 カーポートから庭へとつながるステップ。「庭はまだ完成していないので、これからの庭づくりが楽しみです」とWさん夫妻。 4 庭で栽培しているサツマイモ。日当たりがよくのびのびと育っている。 5~9 さまざまな種類のハーブや花が植えられている。



設計 佐野一広  
施工 (株)グッドリビング どんぐりの家

## 無垢の木と薪ストーブの ぬくもりに包まれた住まい

写真 畑耕  
文 金子哲司

無垢材にこだわった家づくりを行う工務店とともに理想の住まいを叶えたWさん夫妻。薪ストーブをしつらえたリビングには、家族団らんのおだやかな時間が流れる。

無垢材にこだわった木の香りに満ちた家

閑静な住宅街の青空に映える、片流れの大屋根が印象的なW邸。白とブラウンのコントラストが美しい外観と緑豊かな広い庭が調和し、温かみを感じさせる。この家に暮らすのはWさん夫妻と3歳になるお子さん。木のぬくもりに包まれて、家族3

人がのびやかに暮らしている。

家づくりについては、結婚当初より考えていたという夫妻。

「いずれは戸建ての家に住もうと夫婦でよく話しており、住宅展示場やハウスメーカーにも頻繁に足を運んでいました。子どもが生まれ成長するにつれて、住んでいた賃貸アパートが手狭になり、本格的に家づくりを始めることにしました」（奥さん）。



1 大開口で庭とつながる吹き抜けの開放的なリビング。  
2 ベンチをしつらえた使い勝手のよい広い玄関。「ベビーカーなどを置くこともできるので、とても便利です」と奥さん。



薪ストーブはドイツのブランド・スキャンサムムの「elements 603」を採用。「決め手の一つはガラス扉のサイズです。火を眺めたいという思いが最優先だったので、大きなガラス扉は魅力的でした」とご主人。



夫が理想としたのは、無垢材をふんだんに使った木の香りに満ちた家。「化学物質に抵抗感があったため、新しい家にはぜひ無垢材を使用したいと思っていました」と奥さん。また、ご主人が特にこだわったのは木の素材感あふれる空間だ。「軽井沢の別荘のテイストがとても好きで、現しの柱や梁、そして薪ストーブがある空間に憧れていました」(ご主人)。

こうして夫妻の要望を叶えたのは、千葉県野田市・流山市を拠点とする工務店・グッドリビングどんぐりの家。「出会いのきっかけは、グッドリビングさんで家を建てた私のいところからの紹介です。無垢材にこだわったぬくもりのある家づくりがとても魅力的でした」と奥さん。ご主人も「担当の設計士さんは、これまでうかがったどのハウスメーカーの担当者よりも、アイデアの引き出しが多くて驚きました。私たちの要望にも親身に寄り添い、いくつものプランを提案してくれました」と話す。同社の社長・川村一雄さんはW邸の家づくりについて次のよう



3 家事動線を考慮したキッチン・ダイニング。手前は存在感のあるスギの大黒柱。 4 白と黒のコントラストが印象的なモダンデザインのキッチン。  
5 コーヒーが趣味のご主人。休日の昼間は、コーヒーを淹れて庭を眺める落ち着いた時間を過ごし、リラックスしているという。



1 薪ストーブを囲み、家族団らんの時間を過ごす。  
2 梁や床、テレビ背面のアクセントウォールなど木の温かみにあふれる空間。



家族団らんの時間を過ごしているという。「薪ストーブ選びには、設計士さんも付き添っていただきました。さまざまなタイプを検討しましたが、最終的に選んだのはドイツのスキャンサームというブランドの機種です。洗練されたモダンなデザインと、煙の排出量を最小限に抑えられるという機能性に惹かれました。趣味の音楽とコーヒーを楽しみながら、薪ストーブの火を眺める時間はとても癒されます」とご主人。奥さんも「ぼかぼかと心地よい暖かさです。無垢の床

の足触りもよく、子どもは冬でも裸足で過ごしています」と微笑む。取材中もお子さんが元気いっぱい駆け回り、ふだんの健やかな暮らしが伝わってくる。Wさん一家がこの家に暮らし始めてから約1年。「暮らしの中で季節の移ろいを感じるが増えました。窓から見える月や庭を家族で眺めている時間は特別です」と奥さん。ぬくもりにも包まれたこの住まいで、これからたくさんの家族の思い出が育まれていくことだろう。

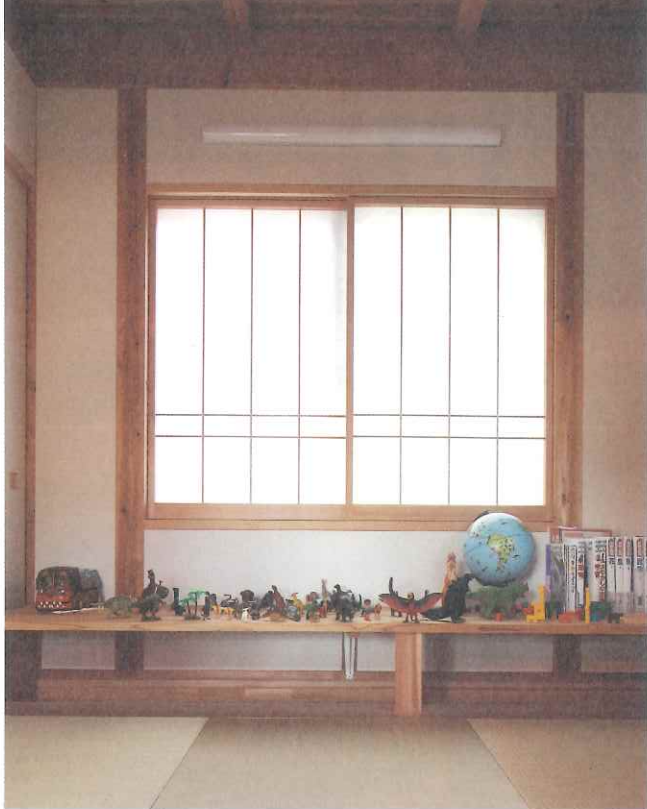
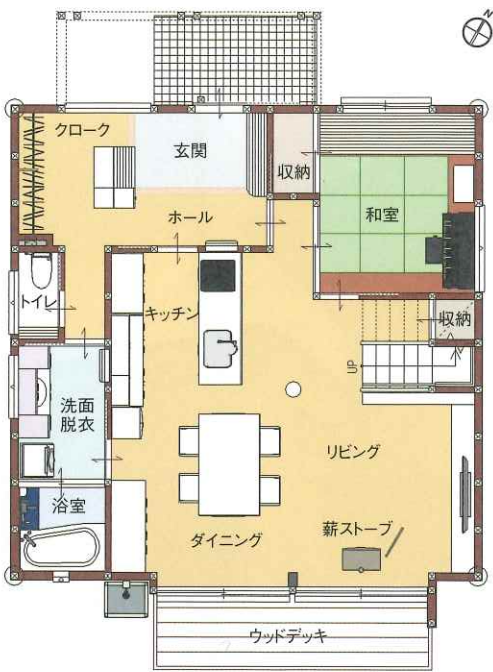
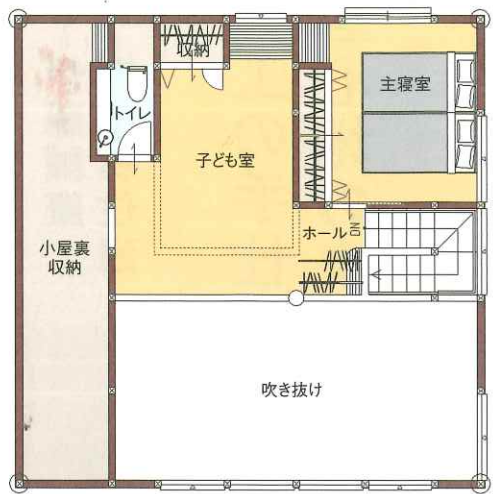
### 家族が自然と集う 開放的で心地よい空間

価値観を共有した設計士とともに夫婦の理想を実現させたW邸。1階にLDKと和室、水まわりを配置し、2階に寝室や収

納をまとめた。家族が集まるLDKには吹き抜けが設けられ、一体感のある開放的な空間が広がる。「部屋をできるだけ区切らずに、大きなワンルームのような広い空間を設計士さんから提案していただきました。キッチンに立つと、2階の気配も感じられ、家全体を見渡すことができます」（奥さま）。

ご主人が熱望していた薪ストーブは、庭が眺められるようにリビングに設置。寒い時期の週末は欠かさず薪ストーブを焚き、





1階の和室。掘り込みのカウンターはお子さんの遊び場として活用している。



グッドリビング社長・川村一雄さん(左)とWさん一家。

所在地:千葉県野田市  
 家族構成:夫婦+子ども1人  
 敷地面積:319.59㎡  
 延床面積:124.69㎡(1階84.31㎡ 2階40.38㎡)  
 竣工:2020年10月(工期2020年2月~2020年10月)  
 設計:佐野一広(佐野建築設計室)  
 ☎047-343-0118  
 施工:(株)グッドリビング どんぐりの家(現場監督:中村真弓)  
 ☎0120-234-934  
 構造形式:木造軸組在来工法  
 主な外部仕上げ:  
 屋根=ガルバリウム鋼板・縦平葺き  
 軒天井=珪酸カルシウム板・塗装仕上げ  
 外壁=ガルバリウム鋼板・漆喰系塗り壁(サンウォール)  
 コテ仕上げ・ヒノキ板縦張り+塗装(プラネットカラー) 仕上げ  
 主な内部仕上げ:  
 天井=サワラ厚9mm無垢板張り・スギ厚24mm無垢ボード・珪藻土塗り壁仕上げ  
 壁=珪藻土塗り壁仕上げ(ナノウォール)  
 床=千葉県産スギ厚30mm無垢板張り・蜜蝋ワックス仕上げ



**国産木材使用量**  
 グッドリビング: 21㎡

一般工務店: 8.52㎡



**二酸化炭素固定量**  
 グッドリビング: 12.33t-CO<sub>2</sub>

一般工務店: 5.01t-CO<sub>2</sub>



1 インテリア小物や花瓶を集めるのが趣味の奥さん。「この花瓶は雑貨屋で一目惚れして購入しました。花を生けるのも楽しくなります」(奥さん)。  
 2 花は花屋で買うこともあれば、庭から摘んでくることもあるという。「飾りがいい家なので、これからもっと花を飾っていきたくと思っています」と奥さん。  
 3 旅行で訪れた金沢で見つけたという職人の技術が光る片口。  
 4~6 行く先々の雑貨屋で奥さんが出会ったインテリア小物。

